

平成 29 年 10 月 19 日  
記者発表資料

# エネルギーの地産地消を推進します！

分散型エネルギーシステム導入事業の採択事業が決定！

県では、エネルギー自立型の住宅やビル、街の実現を目指し、エネルギーの地産地消を進めています。今回、その取組の一環として、高いエネルギー効率を有するガスコージェネレーションシステム等の安定した分散型電源を導入し、生産されるエネルギーを複数の建築物の間で共同利用する取組を支援するため、分散型エネルギーシステム導入事業の公募を行い、モデル事業を採択しましたので、お知らせします。

## 1 事業の公募

公募期間： 平成 29 年 8 月 23 日(水)～平成 29 年 9 月 21 日(木)

応募事業数： 1 事業者

## 2 採択事業者

代表事業者： 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

共同事業者： ワタキューセイモア株式会社、東京ガスリース株式会社

## 3 モデル事業の概要

### (1) 実施場所

ワタキューセイモア株式会社相模原工場(相模原市緑区大山町)

### (2) 実施内容

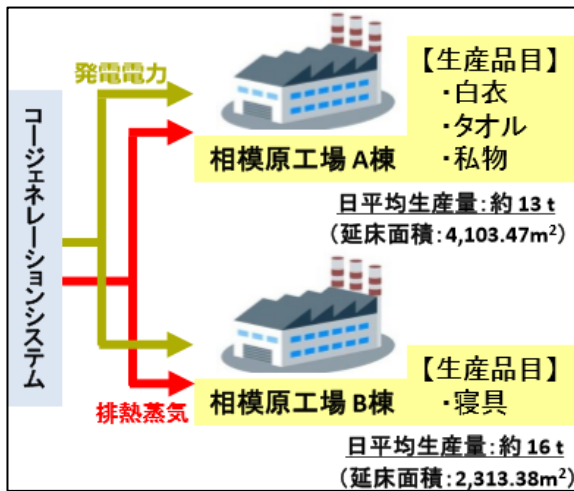
東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社がエネルギーサービス事業者として、ガスコージェネレーションを最適運転し、発生した電力・蒸気・温水をワタキューセイモア株式会社相模原工場の複数棟に供給して、省エネルギーを図ります。

### (3) 事業の特徴

ア 工場内複数棟への電力・熱の面的供給

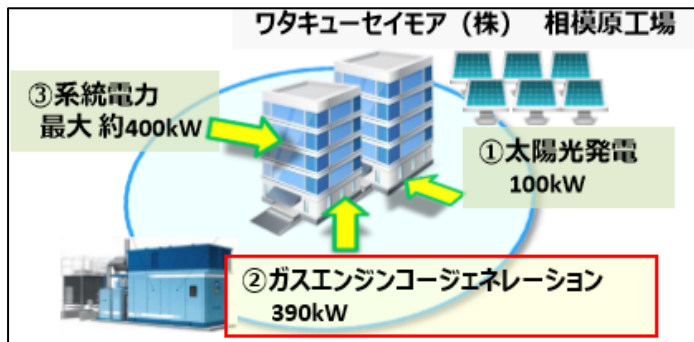
ワタキューセイモア株式会社相模原工場において、生産品目の異なるA棟、B棟に電力・熱を供給します。A棟・B棟の生産量は同規模であり、複数棟に同時に面的供給することで

省エネルギーを図ります。電力・蒸気を生産プロセスに直接供給することに加え、排熱温水をボイラ給水加温の熱源とし、全体の省エネルギーに寄与します。



#### イ 太陽光発電設備とコージェネレーション設備の並列運転

既存の太陽光発電設備にガスコージェネレーションシステムを追加して系統連系します。太陽光発電設備を最優先設備として再生可能エネルギーを最大限活用しながら、ガスコージェネレーションシステムを協調運転することにより、高効率に稼働させ、異種の分散型電源を組み合わせ、電力自給率を向上させます。



#### 問合せ先

神奈川県産業労働局産業部エネルギー課

課長 清水 電話 045-210-4101

分散型エネルギーグループ 辻 電話 045-210-4076